

取組実績については、以下のとおり

i) 住宅所有者に対する直接的な耐震化促進

	H29	H30	R1	R2	R3 (予定)
戸別訪問の実施件数	38	35	74	63	50

ii) 耐震診断実施者に対する耐震化促進
資料編のとおり

iii) 改修事業者の技術力向上

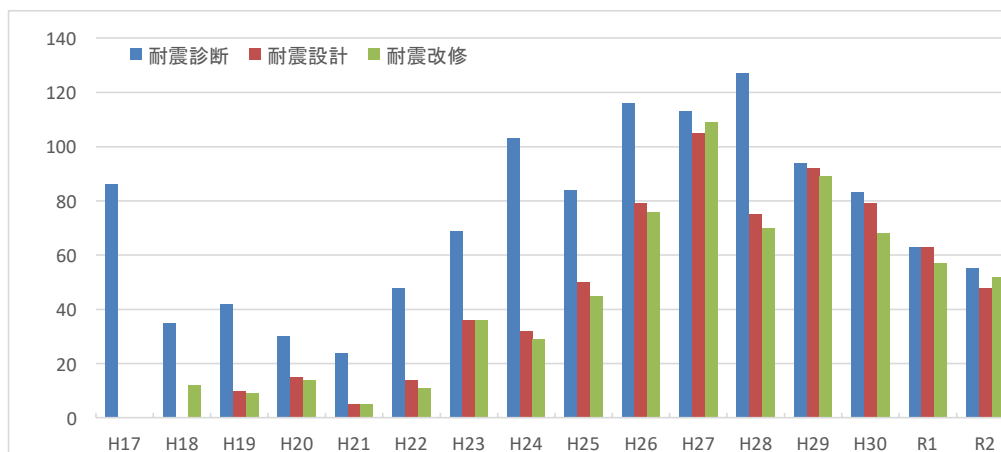
	H29	H30	R1	R2	R3 (予定)
耐震診断士講習会	2	2	4	2	2
低コスト工法講習会 (名古屋工業大学高度防災工学センター共催)	1	2	2	2	2
低コスト工法講習会 (県主催)	—	—	—	—	—
事業者登録推進講習会	3	3	3	0	3
耐震改修技術学校	4回× 2会場	3回× 1会場	4回× 1会場	0	4回× 1会場
耐震補強工事実務講習会	4	5	—	—	—

iv) 一般への周知普及

	H29	H30	R1	R2	R3 (予定)
広報誌等への掲載	5月	6月	9月	6,11月	9月
イベントでのブース展示		11月	11月		11月
庁舎内パネル展示				11月	

耐震改修の実績

(棟数)	H29	H30	R1	R2	R3 (予定)
耐震診断	94	83	63	55	
耐震設計	92	79	63	48	
耐震改修	89	68	57	52	60



前年度の取組内容

市担当職員が津波浸水想定地域を中心に戸別訪問を実施した。
香南市主催のパネル展で、住宅耐震のブースを設置し、パネルや模型の展示、チラシ配布を行った。
自主防災組織連絡会で住宅耐震化の啓発と補助制度の周知を行った。
市HPで補助制度の周知を行った。

見えてきた課題

地元で耐震診断から工事まで実施できる事業者が少ないため、耐震改修につながらないケースが多いと感じた。戸別訪問を実施したが、診断後工事に至っていない理由として工事費が高額になる等があった。熊本地震の影響等もあり近年申請件数が多かったが、時間が経過するとともに申請件数は減少傾向にある。

今年度の取組内容

今年度も戸別訪問や住宅耐震ブースの出展を行い、引き続き各種補助制度を積極的にPRしていく。
低コスト工法の事業者の紹介。
戸別訪問では、昼間不在でポストイングが多かったため、可能な範囲で夕方の訪問を行う。

